

099-822-5580

# 有難さを知る

### 鹿児島県教頭会 **〒**892-0836 鹿児島市錦江町 2-16 鹿児島県公立小・中学校 教頭会館県教頭会事務局 Tel 099-226-8268

鹿児島県公立小・中学校教頭会 鹿児島市立西谷山小学校 副会長

めぐみ

されていることと思う。 各学校では教育活動を工夫 な場面で制約のある中で、 な学校休業、四月から五月 ・度の活動となった。様々 かけての休業を経ての今 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため、 全国的

かある。 子で気になることがいくつ そんな中、子供たちの様

と好きなものを出し、食べ 食べないことを何よりも心 る欲求である。親は子供が らすると食べることは生命 存続のために何より優先す である。動物本来の欲求か 一つは「食べない子供」 何とか食べさせよう

> 子供もいる。 好きなおやつは食べている 紹介されていた。その実は ので言わせてみたい母親が たテレビでは、「お腹がす ることもある。先日見てい が、食事は入らないという いた。」と子供が言わない やす は親にお願いされて食べ いように工夫する。子

供も増えてきている。登校 退しているのだろうか。 ら学校に行って」と懇願す ることもあるようである。 させたい親は「お願いだか 子供たちの生きる意欲が減 学校に行きたがらない子

私たちより上の世代で 食糧不足で食べるだけ

> 済的に許されず、勉強のチャ えられていた。しかし、経 もの」ではなく、「したくて 時代があったように聞いて けるなんて羨ましいという は大勢いたようだ。 ンスが与えられなかった人 たまらないもの」として捉 'にさかのぼると学校に行 勉強が「させられる

もしれない。 当たり前でなくなったコロ る。これまでの当たり前が インを出しているとも言え ナ禍では、その有難みが少 のひずみに子どもたちがサ みえる。社会の豊かさゆえ から消えてしまったように できる有難さが子どもたち 感じられるようになるか 食べられる有難さ、勉強

きっかけとして福に転じる ことが予想されるコロナ禍 方策を探っていきたい。 であるが、よりよい変化の 今後何年間か影響が出る

### 新 任 教 頭 雑 感

「二十六歳を思 浮かべながら」 (1

### 指宿 市立池田小学校 隆志

人もまた、子どもの頃、そる可能性を秘めている。大 じる機会も増えてくる。で りに子育てができないと感 うだったはずである。 だ「夜明け前」の存在である。 も、子どもたちは、まだま 度などが多くなり、思い通 よづきや、気になる生活態 年が進むにつれ、学習のつ と「夜明け前」である。学 どもたちにいたっては、何 二十五歳でも午前六時、子 換えると、五十歳 大人の想像をはるかに超え 『人生百年時代』そんな百 を一日二十四時間に置き が正午、

就職して数年経っている頃 と、高校や大学を卒業し、 とがある。二十六歳という である。「我が子に、どんな かべなさい。」と言われたこ 歳になった我が子を思い浮 子育て像として、「二十六

> どんな二十六歳を迎えてほし からないが、「子どもたちに うか。答えは、すぐには見つ うに導いていけばよいのだろ きていく子どもたちをどのよ である。これからの時代を生 ぶ対角線を増やし、また、少 して、学校・家庭・地域を結 自身に問いかけながら教頭と 二十六歳を迎えてほしいか。」 たいと考え続けている。 しでも太く、強固なものにし いか。」コロナ禍の中、自分 い時代になっているのも事実

ようなたくましさも身につけ り添う大人は、これからの時 株から芽生えてくる若芽のこ もたちの無限の可能性を信じ させなければならない。子ど 代を歩む子どもたちに、この たくましさ。子どもたちに寄 上がる「ひこばえ」のような も倒されても自分の力で立ち とである。人生における数々 の困難に立ち向い、倒されて ある。切り倒された木の切り 「ひこばえ」という言葉が

## 万事に感謝

# 東郷学園義務教育学校薩摩川内市立

ている。就いてからずっとそう感じ就いてからずっとそう感じなかった。教頭職にとれまでの経験は全て無

教科指導に打ち込み指導 な。 ともある。それも含め、今ともある。それも含め、今ともある。それも含め、今ともある。それも含め、今の私を形成してくれた諸事の私を形成してくれた諸事の私を形成している。

人のように接してくれる保てくれる教え子。長年の友や節目の同窓会に声をかけやまたと実感する。結婚式また、本当に人に恵まれ

表度も杯を傾けた同僚。部活 幾度も杯を傾けた同僚。部活 がで行動力のある校長先生、懇 で行動力のある校長先生、懇 で行動力のある校長先生、懇 で行動力のある校長先生、懇 でに仕事を教え、旧知の仲の は、鎬を削り は、いのに協働し、

だ。 乗ってしまうと感じたから自らを律しなくては、図にである。充実した毎日の中で、に置いた言葉は「好事魔多し」

甲斐を感じる毎日である。出てやらないと」と言われ、出てやらないと」と言われ、は主体的に取り組もうと決とは主体的に取り組もうと決とは主体的に取り組もうと決とは主体的に取り組をうる。

生きる」を心に留めながら。に、最適なものを取り出せるで回答した内容である。そので回答した内容である。そので回答した内容である。そのがのに様々なことに挑戦し、経験値を高めていきたい。教頭面接管理職になりたい。教頭面接

### 随想



こどもたちのえがおのために」「できるときにできることを

### 

これは本校おやじの会のこれは本校おやじの会のこれは本校おやじの会のといることに、自分たちができることが、子供たちの笑顔のためが、子供たちの変画・運営を行が、子供たちができることに、自分たちができることに、自分たちができることは、自分なくを力している。

今年度は新型コロナウイ 来しみにしていた行事が消えて 子供たちから笑顔が消えて 子供たちから笑顔が消えて がったというのは、少々オー バーな表現かもしれないが、 「今年は〇〇はありません」 「今年度〇〇は中止です」と いうことを子供たちに伝え いうことを子供たちが る度に残念そうな表情を浮 かべる子供たちを見ると、 こちらまでもが胸が痛く こちらまでもが胸が痛く

じの会である。そういった中、子供たちにそういった中、子供たちに

ろありそうである。 "できる ら」と笑顔で応えてくれる。 打ち抜く対戦ゲームである。 ときに まだまだ子供たちの笑顔のた 自問してしまう。形は違えど 供たちにしてきただろうかと びしょ濡れになりながらも、 楽しそうであった。おやじの 空の下で午後からの時間を存 感染症対策を十分にとり、青 めにできそうなことはいろい 々とのやりとりから、これま 口々に「子供たちのためだか 会の方々も子供たちと一緒に 分に駆け回る子供たちは実に すくいのポイを付け、大型の れた。フェースガードに金魚 主催で「第一回ウォータース で自分はどれだけのことを子 水鉄砲で相手チームのポイを プラトゥーン大会」が開催さ このようなおやじの会の方 十月の土曜日、おやじの会 できることを

## つながる思い

# 和泊町立内城小学校

感じた。

「悪ないのでは、数えの十年が、現り育ででいる温かさを生方、地域の方々から祝福生が、地域の方々から祝福生方、地域の方々から祝福生が、かんなで子供たちを見守り育ででいる温かさを見守り育ででいる温かさを

三年前、この島に降り立った。青く透き通った海、ヒた。青く透き通った海、ヒたでの花に感動し、新任教頭との花に感動し、新任教頭との花に感動し、新任教頭との花に感動し、新任教頭といった。

導上の課題を抱えており、 導上の課題を抱えており、 を向いて教育できるかが大 を向いて教育できるかが大 を向いて教育できるかが大 を向いて教育できるかが大 を向いて教育できるかが大

実に落ち着きと活力ある学校 思いがつながり、子供たちの も活動が活性化し、父親と語 状態にあった「おやじの会」 参加した。いつしか活動休止 地域活動、少年団指導、エイ になってきたと感じられる。 いただける環境ができた。確 くの知恵や協力を惜しみなく ために何ができるか考え、多 り合う場が増えた。みんなの サー等町内の活動にも幅広く を流す機会を増やし続けた。 者・地域の声を聞き、共に汗 組はできない。そこで、保護 何か特効薬になるような取 三島村立三島硫黄島学園

と共に、この地で絆を深め成 心から愉しんだ。わが子たち 見守るみんなで過ごす時間を 地よく感じられ、子供たちを も職務を全うしていきたい。 できていると信じ、これから 自らも沖永良部の教育に貢献 長させてていただいている。 イサーを踊る。拍手の音が心 「歳の祝い」の場で娘とエ

### 由投 稿

## 中一ギャップ像

基準」が毎時間変わるから、 されることもしばしある。 叱られないようにするため 変わる。つまり、「叱られる 中学校では各教科で担任が 変わると言われる。例えば 変わると授業中のルールが を書いてみる。教師と子供 考える「中一ギャップ像」 この場を借りて、私自身の て久しく、不登校の理由に となっているかもしれない。 に緊張し続けることになる。 か」は小学校では基本的に 「どんなことで叱られるの の関係性において、教師が わり 何を勉強したのかな。 と探している間に授業が終 り、「この先生の学習目標や で、教科担任が毎時間変わ 授業の進み方について同様 一人の教師が基準となるが、 まとめはどこにあるのか?」 「中一ギャップ」と言われ

> つの姿だと考える。 これが「中一ギャップ」の一

習環境などを整えるだけでな を作りたいと考えている。 方等を共通化して、小学校と 目標の書き方、まとめの書き く、教師集団がめあてや学習 たちでも過ごしやすい「学校」 の段差を解消し、どんな子供 ン化が提唱されて久しい。学 授業のユニバーサルデザイ

## 『人はあるものだけで

# 屋久島町立金岳小・中学校

する中で島民とも打ち解する中で島民とも打ち解ち、ようやく仕事の流れがち、ようやく仕事の流れがおいかがあった。一年が経よいのか業務に追われる。はじめは何からすればる。はじめは何からすれば り、またこれまでとは全く在、教頭という立場になル回転で動いていた。現 学校現場でそれなりにやっ をどれだけの方が認識して る。しかし、 とあしげに呼んでいただけ け、今では「教頭!教頭!」 違う環境の中で生活してい そして野球部活動指導とフ に赴任し二年が経とうとし てきた自負があったのだ ことがたくさんある。 のこの小さな島に来て驚く いるだろうか。人口約百人 導・学級担任・教科指導・ ている。これまで生徒指 今までの実践は何も通 の火山島「口永良部 吉松と私の名 私も

ニや食堂もない、お店が一の復旧工事をする。コンビ大型トラックに乗り、道路もいる。台風後はユンボやもいる。台風後はユンボや 繕する。水道工事も電気工家の壊れた箇所も自力で修 事もやってしまう。 も釣りに行き魚をさばいて 畑で野菜も作る。 中 に は

金岳小中学校で留学生を含けるのだ。無力の私だが、はあるものだけで生きてい に成長していきたい。めた十四人の子供たちと共 と生活している。まさに人 環境の中で島民は生き生き も常駐していない。そんなつあるだけで、警察、医者

たちがキラキラ輝く学校に と、それは一人一人の子供 私がこの島でできるこ





### 私 の勧 あめ る <del>M</del> ഗ 本

### 流の上 司、 流の上 司

### 吉越 三笠書房 浩一郎

児島

市

立

甲東中学校

た。「一流の上司、二流のた。「一流の上司、二流の上司、二流のか」をもって一流というのか」をもって一流というのか」をもって一流というのか」をもって一流というのか」が、「一流の上司、二流のた。「一流の上司、二流の 姿郎パイ が氏ン"タ 書。"タ タイトルが目に入ってき いると、 の元社長、吉越浩一 ᇇ を か物 れ色

部手だたの果い分部葉下取が時だを。に下が 葉がある。「一流の上司は、本書で、印象に残った言姿が書かれていた。 が、「失敗させない時の責任は上司にあ を اك 下に対して厳しいが、自 だった。もちろん失敗し 部下に仕事を任せ、 対してはもっと厳 させ 取り指示しては、 よ。」というも にあるの よう 結 ĺ

しがちだが、仕事を任せる しがちだが、仕事を任せる しがちだが、仕事を任せる ことの方が大切」。理想的 には、「部下が何とか自分 には、「部下が何とか自分 には、「部下が何とか自分 には、「部下が何とか自分 には、「部下が何とか自分 には、「部下が何とか自分 事』である。」という言葉。るのは『上司』ではなく『仕 るの 「上司は仕事を教えようと 二つ目は、「部下を育 し遂げた」と は『上司』ではなく『仕 ľ て tt

二流だというのだ。 させる。いずれの場合も、 を強いを踏まえ、何が効果 を通・運営を任せ、教頭の を画・運営を任せ、教頭の を画・運営を任せ、教頭の を画・運営を任せ、教頭の を動を基に事前に指導する に任せる。いずれの場合も、 担当者が助けて任せる。いずことはせず、 り、 とき はり は はするものの、基本的に、改善策を一緒に考えたきは、問題点を指摘した当者が助けを求めてきた 吐せるのである。はするものの、基

て大任の手せ べ が哲学が書か-は ずる点が あるもの さ この職員へ すべき点 れのて上 こ頭 ると

> されてみてはいかかもしれません。ど納得する言葉による。皆様も、「なる ようか。 もしれません。ご一読 する言葉に出会う るほ かが بح ك

読

む力は

生きる力』

### 佐 市立 菱刈小 · 学 校

著者

明子

(岩波書店) 脇

記何ちな優 よっぴり眠そうな表い心地よい声。そし しっ母小 い手やいつもと変わら 髪をなでてくれる
この中で
にいい、布団の中で
にいい、 い声。そして、 情。 . る 라

何十年たっても色褪せない記憶だ。だからこそ娘にも同じように読み聞かせをしてきた。そして、担任してさんな私がお勧めしたいのがこの本だ。子供の読書について様々な視点で書かれてある。特に興味深かれてある。特に興味深かれてある。特に興味深かれてある。特に興味深いのがこの本だ。子供の読かれてある。特に興味深いの橋渡し」についてだ。 力はある程度読いがある。しかも、ながら読んでは像力を働かせということは、こということは、こということは、こということは、こということは、こということは、こということは、こ い。」確かにそうだ。絵本別り働き始めてくれな力はある程度読み進めないがある。しかも、その想像解しながら読んでいく必要に想像力を働かせ内容を理に想像力を働かせ内容を理 「文字だけの物語文を読 言葉をもと

き夢は

p 希望 か

を

与えてくれる

人生を豊かなも

のにし、

晴らしい本との

出 会

つ

は今日も子供たちへ けにもなる。だから

けている。

文字だけの物語の楽しさを 味わわせるにはどうすれば おいか。まず、親や教師が をして、何日もかけて読んで して、何日もかけて読んで が想像力を育てていくそう が想像力を育てていくそう がは、読書だけでなく身近 ちは、読書だけでなく身近 ちは、読書だけでなく身近 ちは、では、という好奇心 ではなり生きる力を身近 に付けていくだろう。 な 物の表情、 るまですべて自 音や 分で想像 匂景やに人 ح

